

# 予算特別委員会 審査概要

平成21年度の予算案は、2月26日の本会議招集日に上程され、議会は8人の委員をもって構成する予算特別委員会（委員長・谷田部和夫）を設置しこれに付託後、3月16・17・18・19日の4日間慎重に審査を行いました。

審査の結果、一般会計予算及び国民健康保険・老人保健医療・後期高齢者医療・介護保険・公共下水道・駐車場事業・受託水道事業の各特別会計予算は、いずれも原案のとおり可決されました。  
主な質疑は以下のとおりです。

## 予算特別委員会委員(8人)

- 委員長 谷田部 和夫
- 副委員長 鈴木 えつお
- 委員 小川 克美
- 委員 市原 広子
- 委員 正木 きよし
- 委員 須田 繁美
- 委員 佐々木 貴史
- 委員 田辺 良彦

## 一般会計の審査から

### 【総括質疑】

- 財産売り払い収入について。
- 臨時財政対策債について。
- 新年度予算編成過程で、不況対策の課題をどのように位置づけ、具体的にどのような取り組みを指示したのか。
- 新年度の地方財政計画の特徴は。

- 今後の行財政改革の視点は。
- アクションプラン最終年度の予算編成方針について。
- 枠配当予算方式の検証はしているのか。

- 第4次行財政改革大綱、基本

構想・基本計画の詳しい説明を。

- 多摩川衛生組合清算金の基金化について。
- 市民参加を通じての地域社会づくりについて。
- 市民参加への情報提供について。
- 今後の行財政改革について。
- 財政基盤の強化に向けた自主財源確保について。
- 市長公約の事業について。

### 【歳入】

- 個人市民税、法人市民税の今後の見直しは。
- 収納率向上への取り組みについて。
- 地方消費税交付金が前年比でふえている理由は。
- 使用料及び手数料の中で、自転車等保管返還手数料が昨年並みの理由は。
- 道路占用料の見直しの取り組みについて。

### 【歳出】

- （議会費）
- 北多摩議長連絡協議会の見直

しを。

### （総務費）

- 庁舎外周清掃業務委託を雇用促進の観点から変えることは可能か。
- 市町村職員退職手当組合負担金の負担率の変更内容は。基本構想と再編方針の関連について。
- 市長交際費の透明度は。今市が契約している自動車燃料費のシステムは。
- DV被害に対する行動計画の取り組みについて。
- コミュニティ活動活性化助成について。
- 旧七小の解体費用の積算根拠は。
- 自動交付機及び狛江市民証の利用実態は。
- 国民投票システム導入委託について。
- 選挙公報の配布の改善は。

### （民生費）

- 住宅耐震診断等助成及び住宅改修資金助成の目的と位置づけについて。
- シルバー人材センター運営費補助金の中身は何か。



- 行旅病人・死亡人が昨年からふえているが、その背景は。職員に対するAEDの講習の実施を。
- 待機児解消に向けての具体的な考えはあるか。
- 2つ目の病児・病後児保育の計画は。
- 10月からの医療費無料化の拡大で、どのくらいの子供が対象になるのか。
- （衛生費）
- 樹林地取得の価格の評価は。妊婦健診が都外も含めて14回となるが、対象者の想定は。高齢者肺炎球菌ワクチンを予算計上した理由は。
- （土木費）
- 駅前三角地に駐輪施設という提案もあるが。

- 3・4・16号線の七差路をこの先どう考えるのか。
- コミュニティバス利用客が伸びている理由は。
- （消防費）
- 防災無線のデジタル化の今後の展望は。
- （教育費）
- 学校教育評価システム推進事業について。
- 学校管理用備品整備の中身は。今学校給食で地元野菜はどのくらい使用しているのか。
- 中学校給食の喫食率は。二中の体育館改修にあわせてスクールランチも併設する設計の内容か。
- 新図書館について。
- （公債費）
- 市債の金利について。

## 平成21年度 狛江市一般会計予算

歳入・歳出予算総額 220億7700万円

